

## 第4回土地家屋調査士ガイダンス報告

日時：令和3年3月28日（日）午後1時30分～

場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）11階・1103会議室

名古屋会場 第1部 資格取得希望者への説明会（午後1時30分～）

第2部 開業希望者への説明会（午後2時30分～）

第3部 個別相談会（午後3時30分～）

東京法経学院名古屋校と日本土地家屋調査士会連合会中部ブロック協議会の共同主催で名古屋会場と金沢会場で行われました。

開会の言葉の後に、伊藤会長が挨拶をされ土地家屋調査士の魅力を話され、いつもの熱いメッセージでした。第1部は三重会の小林弘仁会員が説明を行い、第2部は私が担当し45分間の説明を行いました。土地家屋調査士を目指す30名を超える参加者の前で久しぶりに話をしました。今後、土地家屋調査士の人数は減少するなかで将来の土地家屋調査士に期待と希望を込めて、人員、器械や道具、必要な資金など経験を踏まえて話してみたところ、参加者からの真剣で熱い眼差しを感じました。この参加者の中に愛知会会員のご息が何名か参加されていたことに嬉しさも感じ、第3部では10名程度の個別相談があり時間が足りないくらい真剣に相談を受けました。

コロナ禍ではありますが対面で実施できたことはとても良かったですし、来年には将来の土地家屋調査士により多く集まってもらいたいと思います。

（広報部長 藏座卓也）



受講生を前に挨拶をされる伊藤会長